

ジャパンクラフトホールディングス株式会社
2023年6月期オンライン決算説明会 質疑応答要旨
〔2023年8月23日(水)開催〕

Q. ECの売上高と伸び率を教えてください

A. 藤久 EC 事業部門の売上高は 1,020 百万円、前期比▲5%でした。減収要因は、大幅なサイトリニューアル時のログインエラー等の不具合発生（現在解消済み）による販売機会損失が大きかったと考えます。一方で、登録アイテム数を継続して増やすことで合わせ買いを促進していると考えられ、客単価は前期比上昇しております。

Q. 2024年6月期の閉店数と新規出店数について教えてください

A. 閉店数および新規出店数については、現時点で具体的な店舗数をお示しすることは残念ながらできません。閉店は、各店舗の損益状況を確認しながら不採算店舗の閉鎖を都度判断しております。新規出店についても、既に複数の出店候補地がありますが、閉鎖店舗の近隣店舗への統合等を踏まえたエリア戦略とあわせて検討を進めております。

Q. 既存店の改装に対する考え方を教えてください

A. お客様の購入環境の改善を実現するため、ロードサイド店舗中心に設備等の経年劣化に対応した改装を順次行っております。また、今期も商品拡充を主眼とする改装を 30 店舗で計画しております。お客様のニーズに応え、購入環境改善を実現するため、内外装の改装、商品ラインナップの見直しを継続的に推進しております。

Q. (株)IKホールディングスとの提携による具体的な取組みについて教えてください

A. IK ホールディングスと当社の主要顧客層が重なることから、当社にない同社商品の取扱いとお互いの販売チャネルを活用した取組みを始めています。具体的には、同社人気の大型クッションを取り扱い、そのカバーを作る講習会（商品・講習会費込みで約 1 万円）を当社店舗で試験的に開催したところ、1 か月間で 100 名程ご参加いただきました。また、IK ホールディングスが有する健康グッズ等のヒット商品をいくつか選定し、10 月までに 20 店舗で取り扱いを始める予定です。お客様の反応を見ながら展開店舗を増やしたいと考えています。さらに、IK ホールディングスは当社が持っていない生協ルートを全国に有していることから、当社の商品を生協ルートで販売することも進めております。

以上